

第6部 きのこの部

(1) 総評《審査日:令和6年10月11日》

①審査所見

信州きのこ祭り推進協議会主催による令和6年度長野県きのこ品評会が盛大に開催されました。審査員を代表し、審査結果の報告を申し上げます。

この品評会はきのこ生産者皆様の、日頃のたゆまぬ努力の発表の場、そして栽培技術向上の場として、生産技術並びに品質向上と消費の拡大を図ることを目的に開催されています。令和6年度は長野市更北公民館で開催し、県下各地から出品いただきました。また、共進会開催にあたり、関係機関の皆様からは多大なる御協力をいただきましたことに厚く御礼を申し上げます。

さて、本年の気象を振り返りますと6~8月にかけて日本の平均気温は1898年の統計開始以降で最も高くなり、9月の月平均気温も高温となりました。このことは、きのこ栽培に影響が大きく、一定品質を保つための、温度管理や水管理等にたいへんご苦労されたことだと思います。

その中でも、本年度は、えのきたけ104点(本選 47点)、ぶなしめじ100点(本選 38点)、しいたけ・なめこ等36点(本選 18点)、合計240点(本選101点)の出品をいただきました。

審査基準に従い厳正な審査を実施した結果、農林水産大臣賞2点、林野庁長官賞3点、長野県知事賞3点、その他13点を受賞作品としました。

また、近年は生産にかかる多くの経費が高騰するなど、きのこ産業を取り巻く状況は厳しさを増していますが、出品された作品はいずれも、技術水準の高さと高いプロ意識が伺えるものであり、皆様方の日頃のご努力に敬意を表するところです。

生産者の皆様におかれましては、今後も安全・安心で消費者に喜ばれる美味しいきのこ生産に精進を重ねられ、長野県のきのこ産業の更なる発展のため、お力添えを賜りますようお願い申し上げ、審査報告といたします。

第6部 きのこの部

(2) えのきたけ 《審査日:令和6年10月11日》

①審査所見

今回の出品点数は令和5年より9点少ない104点でしたが、純白系のみならず茶系品種も出品されました。本選では予選を勝ち抜いた45点について審査しました。高品質のえのきたけが数多く出品されましたことに敬意を表します。

審査は、傘及び柄の形状や揃い、色、側枝の伸び、株の硬さやボリューム感、日持ち性、市場性等を評価し、総合的に優れているものを入賞に選定しました。特に、消費者の安全・安心に対する意識の高まりもあり、異物混入や病害に関しては厳しく審査を行いました。

ボリューム感や品質に優れるきのこが数多く出品され、栽培技術の高さを物語るものでしたが、一部に傘の着色、傘の大きすぎるもの、柄の伸びの不揃いなどがあり惜しくも入賞を逃したものがありました。今後とも、高品質で安全・安心なきのこ生産に努めていただきますようお願いいたします。

②入賞者名簿

えのきたけ

区分	氏名	市町村
農林水産大臣賞	株式会社ファースト	中野市
林野庁長官賞	石田 浩一	飯山市
長野県知事賞	掛野 早苗	長和町
信州きのこ祭り推進協議会長賞	松島 伸行	飯田市
長野県農業協同組合中央会長賞	有限会社信州うえだファーム よだくぼきのこ園	長和町
全国農業協同組合連合会長野県本部長賞	有限会社マルヨ	中野市
(一社)長野県原種センター理事長賞	山口 照代	中野市
(一社)長野県農村工業研究所理事長賞	坂口 建一	山ノ内町

第6部 きのこの部

(3) ぶなしめじ 《審査日:令和6年10月11日》

①審査所見

今回の出品点数は前回より1点少ない100点でした。本選では予選から選ばれた38点について評価しました。本年も高品質なぶなしめじが数多く出品されましたことに心より敬意を表します。

審査は審査基準に従い実施し、傘や株の揃い、ボリューム感を評価し、総合的に優れているものを入賞に選定しました。

本年は新品種「長野農工研B-4」の栽培が本格的に開始されてから2年目であり、どの出品物も品種特性を生かしたボリューム感がありました。その中でも入賞されたきのこは傘の大きさが揃っていて、収量性が高い出品物でした。惜しくも入賞を逸した出品物の中には、傘の大きさが不揃いなもの、奇形が発生しているもの、傘が水っぽいもの、収穫時期が遅すぎるものが一部見られたのは残念でした。

今後とも、安全・安心で高品質なぶなしめじ生産に努めていただきますようお願いいたします。

②入賞者名簿

ぶなしめじ

区分	氏名	市町村
農林水産大臣賞	涌井 正弘	中野市
林野庁長官賞	中村 真哉	千曲市
長野県知事賞	有限会社I・Factory	下條村
信州きのこ祭り推進協議会長賞	鶴田 直満	小布施町
長野県農業協同組合中央会長賞	有限会社沼田	飯山市
全国農業協同組合連合会長野県本部長賞	有限会社高田きのこ農園	飯田市
(一社)長野県原種センター理事長賞	倉科 千浩	飯山市
(一社)長野県農村工業研究所理事長賞	岡田 治	木島平村

第6部 きのこの部

(4) しいたけ・なめこ等 《審査日:令和6年10月11日》

①審査所見

今回は予選36点の中から本選へ18点の出品がありました。内訳はなめこ8点(足切り1点、株採り7点)、くろあわびたけ6点、やまぶしたけ2点、乾しいたけ、エリンギ各1点でした。今年は酷暑が続き、光熱水道費や資材費の高騰も収まらない状況下にもかかわらず多くの出品がありましたことに心より敬意を表します。

審査は、それぞれ品目の基準に従うとともに市場性等も考慮した総合的な視点で行い、なめこ2点(株採り)、くろあわびたけ1点、やまぶしたけ1点、乾しいたけ1点の計5点を入賞としました。入賞したなめこは菌傘、菌柄の揃いや株のバランスが良く、くろあわびたけは傘の揃いや均一性、やまぶしたけ、乾しいたけは市場性の点で優れており、各品目の特性を生かすための生産者の高度な栽培技術と努力の様子が感じられました。入賞を逃した出品物は菌傘や茎丈がやや不揃いなものやオガなどのゴミが付着しているもの等が見受けられたのが残念な点でした。

今後とも安全・安心で消費者に喜ばれる高品質なきのこ生産に努めていただきますようお願いいたします。

②入賞者名簿

しいたけ・なめこ等

区分	品目	氏名	市町村
林野庁長官賞	なめこ(株)	田中 徳雄	飯山市
長野県知事賞	クロアワビタケ	矢岡 太一	中野市
信州きのこ祭り推進協議会長賞	やまぶしたけ	久保産業有限会社	千曲市
長野県森林組合連合会長賞	乾しいたけ	池上 達雄	木曽町
長野県特用林産振興会長賞	なめこ	和田 慎二	中野市